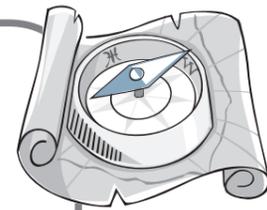


# くしまを

## 串間の魅力 再発見

73

◎図書館に行こう



2階に設置されたキャレルデスク

# あそぼう。

8月に入り夏本番。小・中高生の皆さんは、夏休みの宿題の進み具合はどうですか。暑い日が続き、何をすることもなかなかやる気が起きない、という人もいるのではないのでしょうか。

そんなときは串間市立図書館で調べ物や勉強、というのはどうでしょうか。過ごしやすく温度管理された館内で、心を落ち着けながら読書や勉強することができます。2階には机と机の間を仕切ったキャレルデスクが設置してあり、集中して読書や勉強できること間違いありません。探している本が見つからない場合も安心。スタッフが丁寧にアドバイスをしてくれます。各月ごとにテーマを設け、関連する本を展示しています。さらに各種読書感想文や感想画の課題本も展示中。毎週土曜日には午前11時から読み聞かせも実施しています。8月31日までの夏休み期間中は、開館時間が午前10時から午後7時までと通常より1時間延長。仕事が終わった後にちょっと本を借りに行く、ということも可能です。

## 落ち着いた雰囲気の中で読書や勉強してみませんか。



受付近くに設置されたテーマ展示本。奥の書棚も見やすく配置されている。

### アフリカ子どもの本プロジェクト

記憶に新しいワールドカップ南アフリカ大会。皆さんはどれ

くらいアフリカについて知っていますか？アフリカの文化を知り、身近に感じてもらうと今回、串間市立図書館では「アフリカ子どもの本プロジェクト」を開催。数々の絵本や本を翻訳する、さくまゆみこ先生を講師に、アフリカの子どもたちの現状や問題、未来への展望などの話を聞くことができます。また、アフリカのことをクイ

ズで楽しみながら学び、アフリカに語り継がれる物語を劇で紹介。子どもから大人まで幅広く楽しめるイベントです。

- 日程 8月21日(土)
- 場所 串間市文化会館小ホール
- 時間 午後1時45分～5時(午後1時から受付開始)
- 講師 さくまゆみこ先生
- 参加料 無料(事前申込必要)
- ※午後1時～5時まで宮崎でタナザニアショップを開くレアさんのカラフルでかわいい小物販売、民族衣装試着などがあります。
- ※午後4時からは子どもたちが演じる劇「とつともきれいなくろいとり」を上演。
- 「アフリカを読む、知る、楽しむ子どもの本展」
- 展示期間 8月21日(土)～9月20日(月・祝日)
- ※祝日以外の月曜休館
- 場所 串間市文化会館ギャラリー
- 時間 午前10時～午後5時
- 展示内容 アフリカ関連の絵本、児童書、アフリカの写真パネルなど
- ※期間中は串間市立図書館でアフリカ関連の資料を展示・貸出しています。
- 問い合わせ先 串間市立図書館 ☎72-1177

7月9日、市役所にて、3つの企業の企業立地調印式が行われました。調印した企業は、志布志湾大黒グループ、東進メディアカル、内外通商です。初めに調印式を行った大黒は、志布志湾大黒近くの敷地に「志布志湾イルカランド」(仮称)を建設し、来年4月の開業を予定しています。

志布志湾イルカランドは触れ合いをテーマとした施設です。主な施設は、イルカと一緒に泳いだり、遊んだりすることができ「イルカ館」のほか、志布志湾の魚介類と触れ合うこともできる「ミニ水族館」や、子どもたちも楽しむことができる「ペンギンハウス」、カメの生態を知ってもらうための「亀館」など。また、ほかに、うさぎやポニーなどの動物と触れ合う事のできる「ふれあいランド」、地元の新鮮な農産物や志布志湾で採れる魚介類を販売する「新鮮市場」なども併設します。そのほか、ダイビング施設を兼ねた多目的プールや、天然釣り堀足湯なども計画しています。完成に合わせて、串間から約50人を新規雇用予定です。

イルカ館で飼育するのは、水族館などで良く見ることのできるバンドウイルカ4頭。イルカたちは今、大阪海洋研究所で訓

練を受けており、来年の4月には、4頭のイルカたちの元気な姿をお披露目予定です。大黒グループの河本正男会長は「地域全体が発展するような事業にしていきたい」と話していました。

続いて、東進メディアカルと内外通商の調印式が行われました。東進メディアカルは平成13年に串間に設立。心電図を計測する機械の電極やリード線、血液の酸素濃度を調べる機械のコードなどの医療用機器を生産しています。今回は、事業拡大のため、工場に隣接する土地と建物を市から買い取り、工場を増設します。医療用の機械は、非常に精密な製品であり、人間の手による作業が不可欠。今回の増設により、完成後は地元を中心に、10人以上の新規雇用を予定しています。



左から木代幸一串間市議会議長、河本正男有限会社大黒代表取締役会長、鈴木重格串間市長、河本正己有限会社大黒代表取締役社長。

貢献できるような事業を展開し、串間を元気にしたい」と話していました。内外通商は、平成21年7月に新たに設立した会社です。東進メディアカルと連携し、医療用機器の生産を行います。現在借りている民間の工場を改装し8月

から本格操業する予定です。本格操業後は、地元から14人の新規雇用を計画しています。内外通商の井黒秀樹社長は、串間市出身。長く市外で働いていましたが、串間のために働きたいと決意し、今回、事業を新たに立ち上げました。

井黒社長は、「多くの方の協力のおかげで、操業までたどり着くことができました。ふるさと串間の発展に貢献できるようにがんばりたい」と話していました。



左から森幸男宮崎県企業立地推進局長、林俊和有限会社東進メディアカル代表取締役社長、鈴木重格串間市長、井黒秀樹内外通商株式会社代表取締役社長、木代幸一串間市議会議長。

# 企業立地調印式が行われました。

串間の発展のため3つの企業ががんばります！